

令和3年度 事業報告

1. 法人をめぐる状況と事業概要

前年度と同じく、新型コロナウイルス感染は収束せず、感染予防をはじめとした対策で、全職員の精神的および身体的疲労はかなり厳しい状態である。

また、昨年度より継続実施している予防対策として、職員・家族に熱発(37℃以上)がある場合、および関係接触者等が陽性者・濃厚接触者となった場合は即時職員の出勤停止措置(100%有給の特別休暇付与)をとっており、その延べ日数は約400日弱となり、出勤停止職員の代替えとして他職員の残業 or 休日出勤にて対応した結果、職員から利用者への感染は現在まではゼロである。しかしながら、当該代替え人件費は約4,500(千円)費やした。

更に、3月の理事会(書面審議)で報告したとおり、令和4年1月27日デイサービス利用中の1名様よりコロナウイルス感染者が発生し、まん延防止策として翌日より8日間営業停止とし、職員の出勤も停止した。また、営業停止2日目に職員4名の感染が確認された。尚、当該営業停止期間の収入減は約2,300(千円)となった。

2. 業務の達成状況

令和3度の利用率(前年)は、従来型特養97.0(96.3)%、ショートステイ69.7(72.6)%、デイサービス92.3(95.1)%、グループホーム95.3(97.1)%、ユニット型特養91.7(93.2)%であり、新型コロナウイルス感染の影響で在宅系サービス(ショートステイ・デイサービス・訪問介護)の利用控えがあるが、ほぼ予算どおりの介護保険収入であり、改めて全職員へ感謝申し上げる。

支出(経費)においては、やはり機械設備をはじめに各種什器の故障・劣化が相次ぎ、支出を抑制することが困難であった。